



SHIRANE

2022
March

3
月号

Vol.
54

発行/社会福祉法人白根学園 発行責任者/三木 健太
住所/横浜市旭区白根7-10-6 Tel.045-951-2669 Fax.045-951-7773



◀ホームページはこちら
<http://www.shirane.or.jp>

たのしい 笑顔の 思い出

光の丘

も く じ

- [光の丘] たのしい笑顔の思い出 ①
- [社会就労センターのぞみ] [ホーム歩] 新成人紹介 [希望] 新鶴見小5年生の見学 [風の丘] 初不動 ⑥ ⑦
- [地域生活センター和] 白根学園感謝祭 ② ③
- [係長会] 活動報告 [社会就労センターしらね] 編集後記 ⑧
- [しらねの里/しらねの里・げんき] 新年会 [地域生活センター和] 新年会&還暦祝い・菅野施設長の還暦祝い!! [ルーチェ] caféLUCÉ 冬の期間限定メニュー第2弾「冬のチョコサンデー」 ④ ⑤

白根学園感謝祭

2021年12月8日(水)に、白根学園感謝祭を行いました！昨年度はコロナウイルスの影響により、やむを得ず中止となりました。楽しみにして下さっていた方たちも多く、とても残念な結果となってしまいました。

今年は何とか開催する為に試行錯誤し、初の試みで「リモート感謝祭」を行いました！今では様々なところで使われている「Zoom」を活用し、離れていても同じ映像を観て、同じ時間を過ごすことで、楽しい時間を過ごせたなど感じています。

河野ルルさん(愛知県在住、プロの壁画アーティスト。コロナ禍になる前は世界中を飛び回り、壁画やアートを描いていたそうです。)をお呼びしてのライブアート、いつもお世話になっている地域コンサートの方々に来て頂きクリスマスコンサート、事業所対抗の玉入れ大会等、みなさん歌ったり踊ったり、時には真剣に参加していたりと、久しぶりに皆さんの色々な表情が見えたかと思えます。

なかなか落ち着いた状況が続いていますが、皆さん集まれるようになるまでは、こうした取り組みを行っていきたくと思っています。みなさんの楽しそうな写真を、ぜひご覧ください！

地域生活センター和 白根学園感謝祭委員長 戸谷 海里





河野ルルさん紹介

ルルさんは、2017年、「UNKNOWN ART ASIA EXCHANGE OSAKA」で日本人初のグランプリを獲得したアーティストです。

コロナ禍になる前は、メキシコ・インド等世界を飛び回り、明るくて素敵な壁画やアートを描いてまわっていました。「みんなに喜んで欲しい」という思いから、この活動をしていくことを決めたそうです。

今は日本で、いろんな場所に壁画やアートを描きに行っていっしょやるそうです。世界中の施設や学校、病院にカラフルな絵を描いて、喜んでくれたら良いなあと仰っていたことが印象的でした。

感謝祭で描いて下さった絵は、7丁目に飾ってありますので、お時間のありますときにぜひご覧ください♪



しらねの里/しらねの里・げんき

新年会

1月7日に新年会イベントを開催しました。昼食は皆さん大好きな海鮮丼を食べ、午後は毎年恒例の紅白歌合戦を行いました。

パーティーや消毒等で感染症対策を行いながら、皆さんの素敵な歌声と聞いている方の元気な応援で盛り上がりました！！

しらねの里 川辺 佐知子



今年のげんきの新年会は「すごろく大会」です。クジで当たった職員が、着ぐるみを着てコマとなり、室内通路を、サイコロの数ずつ進みます。サイコロには「一発ギャグ」も書いてあり、進む度に皆さん馴染みの懐かしい「一発ギャグ」が繰り広げられます。利用者の皆さんは、紅白チームに分かれて応援し、負けたチームの罰ゲームも仮装。クジで当たってしまった職員は、皆さんに飾り付けられ、誰だか分からない位に変身していました。「バンザイ三唱」で幕を閉じたすごろく大会。利用者さんの「楽しかったあ〜」のつぶやきが、体を張った職員にも、幸せを運んでくれました。

しらねの里・げんき 大政 江利



地域生活センター和

新年会& 還暦祝い



桜が咲き始め、春の暖かさを感じられる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年もセンターの恒例行事となりました新年会を 1/16(日)に行いました。利用者さんにも大好評な職員によるコスプレで各ホームを回り、くじ引きを行って景品を選んでもらいました。

今年は久しぶりに寒さが厳しかったので、当日の天気など心配していましたが、皆さんが楽しみにされていた気持ちが伝わったのか、天気も良く暖かな陽気のなか新年会を行うことができました。「これはあの利用者さんが選ぶだろうな」と予想しながら事前に景品の準備をしていましたが、当日は予想していなかった景品を選ばれる利用者さんが多く、たくさんの景品に「どれにしようかな」と利用者さんも目移りしている様子でした。どの利用者さんも楽しそうに行事に参加されている姿を見ることや、「今年も楽しかったよ」とおっしゃって頂くことで、準備が大変だったことも吹き飛んでしまいました。

地域生活センター和 田中 清久

菅野施設長の還暦祝い!!!



先日、菅野施設長の還暦祝いを事務所内で行いました。本来であればたくさんの職員や利用者さんにも参加して頂き、盛大に行いたかったのですが、当日は「密」を避け、少人数で花束の贈呈を行いました。赤がとてもよく似合っていますよね(^_^)

コロナが収束して、改めて盛大にお祝いをできる日が早く来る為にも一人一人の感染対策をしっかりやっていこうと思います。

地域生活センター和 田中 清久



ルーチェ

caféLUCE 冬の期間限定メニュー 第2弾

「冬のチョコサンデー」

冬の期間限定メニュー第2弾として、「冬のチョコサンデー」が2月7日～2月28日までの期間限定販売でしたが、好評の為、3月31日まで期間を延長することになりました。チョコ好きによるチョコ好きの為のチョコ盛り盛りのサンデーとなっておりますので、チョコ好きの方もそうでない方も是非ご賞味下さい。

ルーチェ 長谷川 朋宏

¥350



新成人紹介

社会就労センターのぞみ

ホーム歩

令和4年 社会就労センターのぞみから1名新成人の紹介をさせていただきます。

社会就労センターのぞみ 広報担当 湯場 一樹

名前 横山 優斗 **誕生日** 平成18年7月24日 **就労歴** 令和2年4月入職 製菓作業を担当しています。

趣味 アニメの東京リベンジャーズが好きです。

本人より一言 就労のぞみで頑張っています。皆様宜しくお願いします。

ご成人おめでとうございます。食べるのが大好きで、いつも元気一杯な横山さん。一步一步大人の階段を登って頂き、より大きく成長されることを楽しみにしております。

社会就労センターのぞみ 職員一同より



ホーム歩で新成人を迎えた方は3名となります。

ホーム歩 鈴木 希

2月から新しい仕事(カフェ)が始まるので、心機一転頑張りたいです。



① J・Sさん(男性)

体調に気を付けて、たくさんお金を稼いで、一人暮らしをして自由を満喫したいです。



② H・Sさん(女性)

成人を迎えてうれしいです。社会人としての自覚を持ち、立派な大人になりたいです。



③ K・Cさん(女性)

新鶴見小5年生の見学

12月15日(水)、新鶴見小学校5年生の児童が総合学習の一環で希望の見学に来ました。実は希望と新鶴見小学校は距離としては100m程しか離れていないのですが、児童達にとっては来るのが初めてです。そのためか少し緊張した様子が見られました。

まずは、らしくて希望についての映像を見てもらいました。その後作業場に移動してもらい実際に利用者さんが作業する様子を見ながら学習を進めました。職員から作業の説明を受けたり、作業を行っている利用者さんの様子を見ているうちに子どもたちからは「できたね。」「あ、笑った！」等と声が挙がり始めました。私は写真撮影をしていましたが、段々と空気が和やかになっていったことに気がきました。

見学前、子ども達にとって希望は物理的な距離は近いけれど、分からないことが多く心理的には距離があったことだろうと思います。しかし、それが今回の見学を通し心理的な距離も近くなってくれれば嬉しいです。

撮影を行いながら、日々利用者支援を行うことはもちろんですが、それだけではなく子ども達に学習の機会を提供することも社会福祉法人の務めではないかと気付かされ、私自身良い勉強となりました。

希望 広報委員 佐藤 毅



初不動 風の丘

今年の初不動は神奈川県まん延防止等重点措置適用の為、だるま販売を白根神社のみ中止しました。また、林光寺では委託販売を去年と同様に行わせていただけることとなり、だるま販売を行うことが出来ました。コロナ禍で客足は少なかったとの事でしたが、当日は晴天で「だるま日和」となりました。また、事前にお預かりしただるまは、紙工部職員にて責任を持ってご供養させていただきました。来年は販売に参加できることを願います。

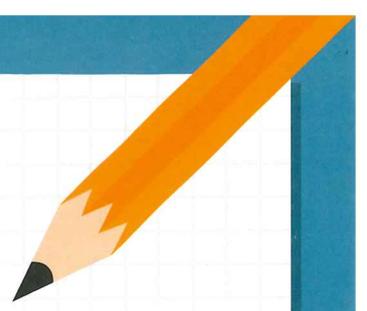
宣伝

現在、毎週木曜日に上白根幼稚園の駐車場にてだるまの販売を行っています。そこでは酉の市や初不動では販売しない、オリジナルだるまの販売等を行っています。お買い求めお待ちしております。また、風の丘でも販売や名入れの注文をお受けしております。ご希望等ございましたら、風の丘紙工部までご連絡ください。

風の丘 原田 光司



活動報告



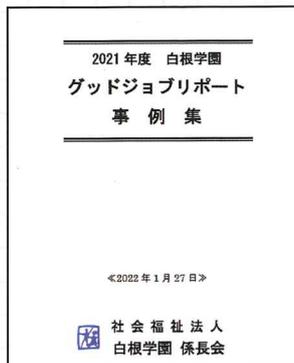
白根学園 係長会は月に一度集まり、近況報告や係長会が主催している事業等について話し合いを行っています。コロナ禍となつてからはオンラインでの会議となつてしまいましたが、活発な活動が継続できていると自負しております。

その活動の一つに「業務改善等事例発表会(グッドジョブコンテスト)」があります。2018年度から始めた事業ですが、2020年度はコロナ禍の為に実施することができませんでした。

今年度はコロナ禍の中、どうしたら開催することが出来るのか。また、感染症対策に追われている職員の負担となつてしまわないことも考慮し検討しました。人の集まるコンテスト形式は止め、取り組み内容を冊子とすることとし、名称も「グッドジョブリポート」としました。また、テーマを「コロナ禍における利用者さんが笑顔になる取り組み」と定め、感染症対策を講じた行事等を載せる事としました。

本取り組みとしては冊子を作り完成ではありませんが、この冊子を読んだ職員の余暇支援や行事の参考となり、利用者さんの笑顔が溢れる事を期待しております。

係長会幹事 石黒 究人



オンラインの様子

編集後記

今年は寅年です。寅年には「成長」や「始まり」と言った意味があるそうです。世の中でもコロナウイルスに打ち勝つべく、新しい試みを始め成長を続けています。私たちが日々の中で成長できることや新しく挑戦できることがあるかと思います。

今までなかったものを始め、すでにあるものはより良いものにしていける皆さんと過ごして行かれたら良いと願っております。

社会就労センターしらね 吉井 和真